

しろやま

【学校教育目標】 学校HP QRコード→
ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成



御船小学校 学校便り

令和6年12月18日(水)
文責：校長 濱本竜一郎

御船小「ふるさと御船学」～御船町の人・自然・歴史・文化に学ぶ～

昨年度に引き続き、御船小「ふるさと御船学」として、生活科・総合的な学習等を行っています。御船小「ふるさと御船学」の目的は、「地域と積極的に関わる体験活動の場を設定し、ふるさと御船に誇りを持ち、地域と関わり合いながら自分の将来の夢について考える」ことです。

御船小「ふるさと御船学」を通して、御船町の人・自然・歴史・文化を、大好きになってほしいと思います。今回は、2年生の取組を紹介します。

～2年生、生活科「もっとなかよし まちたんけん」～

12月、御船町恐竜博物館に行きました。前半は常設展示を見学し、化石や恐竜について学びました。「恐竜ってこんなに大きいの～！すごい！」と子供たちは興味津々の様子でした。後半は、恐竜カレンダー作りを行いました。はさみを使わない「ちぎり絵」を初めて体験する子供もいました。御船町には素敵な場所がありました。（2年2組、加藤祐名先生より）



たくさんのご声援ありがとうございました ジョギング・フェスタ等

12月13日（金）、ジョギング・フェスタ、授業参観、そして、学校運営協議会を行いました。

ジョギング・フェスタとは、決められて時間の中で走る距離を伸ばすという「自分への挑戦」です。練習を重ねるごとに伸びる距離に、「やったあ！」という声があがります。まして、たくさんの保護者の皆様の声援が背中を押してくれ、これまで以上に張り切っていました。「がんばれー。がんばれー。」といった子供たちの応援の声も素晴らしかったです。感動しました。

また、授業参観もお世話になりました。子供たちの成長の一端を感じていただいたのではないかと思います。併せて、たくさんのご声援、ありがとうございました。

